

第6学年 総合的な学習の時間 活動略案

令和7年11月21日 5校時
6年5組 30名

1.単元名「和んだふる～6-5和菓子処～」

2.本時のねらい

和菓子作りについて探究してきたことを生かし、味や見た目にこだわりをもって和菓子作りを行う楽しさを味わうようにする。

3.教師の願い

- 探究してきた和菓子作りを楽しんでほしい。
- 作った和菓子について、こだわりと誇りをもってほしい。

4. 前時の様子

良かったところ、課題になったところを整理しながら、前回作った和菓子の振り返りをした。次回の和菓子づくりに向けて、改善案を出し合い、計画を立てた。

5. 本時の展開 (35/52)

主な学習活動(予想される子どもの思い・願い・考え)	○…留意点等 評…評価
作った和菓子をお互いに食べ合い、感想を伝え合う。	
1. 進捗状況を確認する。 C:生地と餡の分量を変えよう。 C:練り切りの模様が丁寧につくってみよう。	○前回良かったところ、課題(改善案)を明確にして、今日作る和菓子の目的を改めて確認する。
2. 和菓子作り(最終調整)を行う。 C:前回うまくいかなかったところを成功させる。 C:誰もが食べやすい味にしよう。 C:食べやすいサイズにカットしよう。 C:1つ見本は残して見せられるようにしよう。	○グループごとに、考えた「四季」を表現できるように声掛けをする。 ○相手意識をもって作れるように声掛けをする。
3. 完成した和菓子を食べ合う。 C:違う班の和菓子は、見た目が美しい。 C:もうちょっと見た目にこだわってもいいね。 C:季節感はどこにある? C:色のバランスも必要。 C:全体的な統一感をもたせたいな。	○目指している目標を共にしている仲間と、互いの和菓子を食べ合うことで、同じ視点で感想を伝え合えるようにする。 評 自分が探究したことから課題を解決しようと、こだわりをもって和菓子を作っている。
4. 片付けをする。	【思・判・表】(観察・ロイロノート)
5. 本時の活動を振り返る。	○本時の活動を振り返り、感想や考えたことを共有する。次回、どんな活動をしていくかを考える。